

「高め合い 認め合い 楽しく学び合う 小鹿野小学校」

# 学校だより



学校教育目標 ○仲良く力を合わせる子 ○明るく元気な子 ○進んで学習する子  
小鹿野町立小鹿野小学校 2号 令和2年 5月7日 発行

## 「力をあわせて 乗り越えていこう！」

校長 坂本 勉

コロナウイルス感染症は収まる気配がありません。5月も引き続きの休業措置を強いられることになりました。子どもたちのストレス、保護者の皆様の負担を慮るばかりです。「あたりまえ」のことを「あたりまえに行える」ことが、どんなに幸せなことか、子どもたちも、保護者の皆様も、教職員も、今、共通の思いでしょう。令和2年が明けたとき、昨今の社会情勢を誰が予測できたでしょうか。未曾有の事態にあって、今、何をすべきか、どう行動すればよいのかが問われています。何が起こるか予測のつかない世の中です。本校の教育目標の「進んで学習する子」の育成を重点に、小鹿野小の子どもたちにも、こんな世の中を生き抜いていくために、自分の頭を使って、自分で考え、自分で判断し行動する経験を積み重ねていきたいと改めて考えています。

楽しみにしていたオリンピック・パラリンピックも延期となりました。学校生活の明日も見通しがつかない状況です。感染の収束を願うばかりですが、学校としては、これまで積み上げてきたことを活用しながら、昨日より今日が、今日より明日が少しでもよくなるよう、今を大切に、一つ一つを大切に、コツコツと取り組み、再び子どもたちの笑顔にあふれ、活気に満ちた学校にするべく体制を整えていきます。学校が通常に戻ったとしても、この社会情勢を鑑み、教育活動や学校行事も、様々変更等を余儀なくされるかもしれませんが、我慢の時……。学校・保護者・地域が今こそ一つとなって乗り切っていきたいと考えております。何卒、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

### 児童のみなさんへのおねがい

いつもなら5月は天気もよく、わくわくしながら楽しい毎日を過ごしている季節ですが、「**新型コロナウイルス感せんしょう**」を広げないために、5月も学校のお休みが続くことになりました。友だちにも会えず、家で長い時間を過ごさなければならなくなり、とても残念な気持ちでいることと思います。元気なみんなが家でじっとしていなければならないのは、とてもつまらないことだと思います。でも、健康だと思ふ人から知らないうちに感せんしてしまうことや、気づかないままだれかを感せんさせてしまう可能性があります。だからこそ今、人と会わないようにしなければならないのです。

早く学校に行って、友達と自由に遊んだり勉強したりしたいですね。そのためにも、今、みんなが頑張ってくれることが大切です。

お医者さんをはじめ、たくさんの人たちが命を守るために働いています。その人たちを応援するためにも、みんなの力が必要です。大切な家族、友だち、自分自身を新型コロナウイルス感せんしょうから守るために、みんなで心をつなげて、このたいへんな時期を乗り越えていきましょう。